

「大鳴門橋自転車道」の検討状況について

1 これまでの検討状況

- ・平成30年5月 徳島・兵庫両県、本四高速（株）による基本協定締結、検討開始
- ・令和元年9月 風洞試験等により、「耐風安定性」を確認
- ・令和4年10月 「配置」や「構造」など、「技術的な課題の解消」に一定の目処
「管理運営」や「魅力向上」などソフト面の検討を開始

2 徳島県自転車活用検討委員会

- ・開催日 令和4年10月24日
- ・委員 13名（学識経験者、公募、関係団体）の内11名出席
- ・「管理運営」や「魅力向上」などソフト面の意見を聴取

<主な意見>

- ・安全確保のルールづくり
- ・サイクリストの受入施設やアプローチ橋の充実
- ・地元関係者との意見交換

3 今後の予定

来年度の事業着手を見据え、引き続き、兵庫県・本四高速（株）と連携し、
技術面・ソフト面の検討を実施

<参考：事業概要>

- ・延長 868m（桁下768m＋アプローチ100m）
※全体：両県1,799m
- ・幅員 4m（標準部）
- ・事業費 約28億円
※全体：両県約58億円
- ・予定期間 工事着手後4～5年

